

# TOTO 床上排水便器施工説明書

この便器は従来の便器と施工方法が異なりますのでこの説明書をよく読んで施工してください。

## 開 棚 作 業

※部品があるか、下記表を参照して確認してください。

名 称	個 数	略 図	備 考
便 器	1個		
パッキン	1個		
固定片	1個		補修品番 HH05003 (一式)

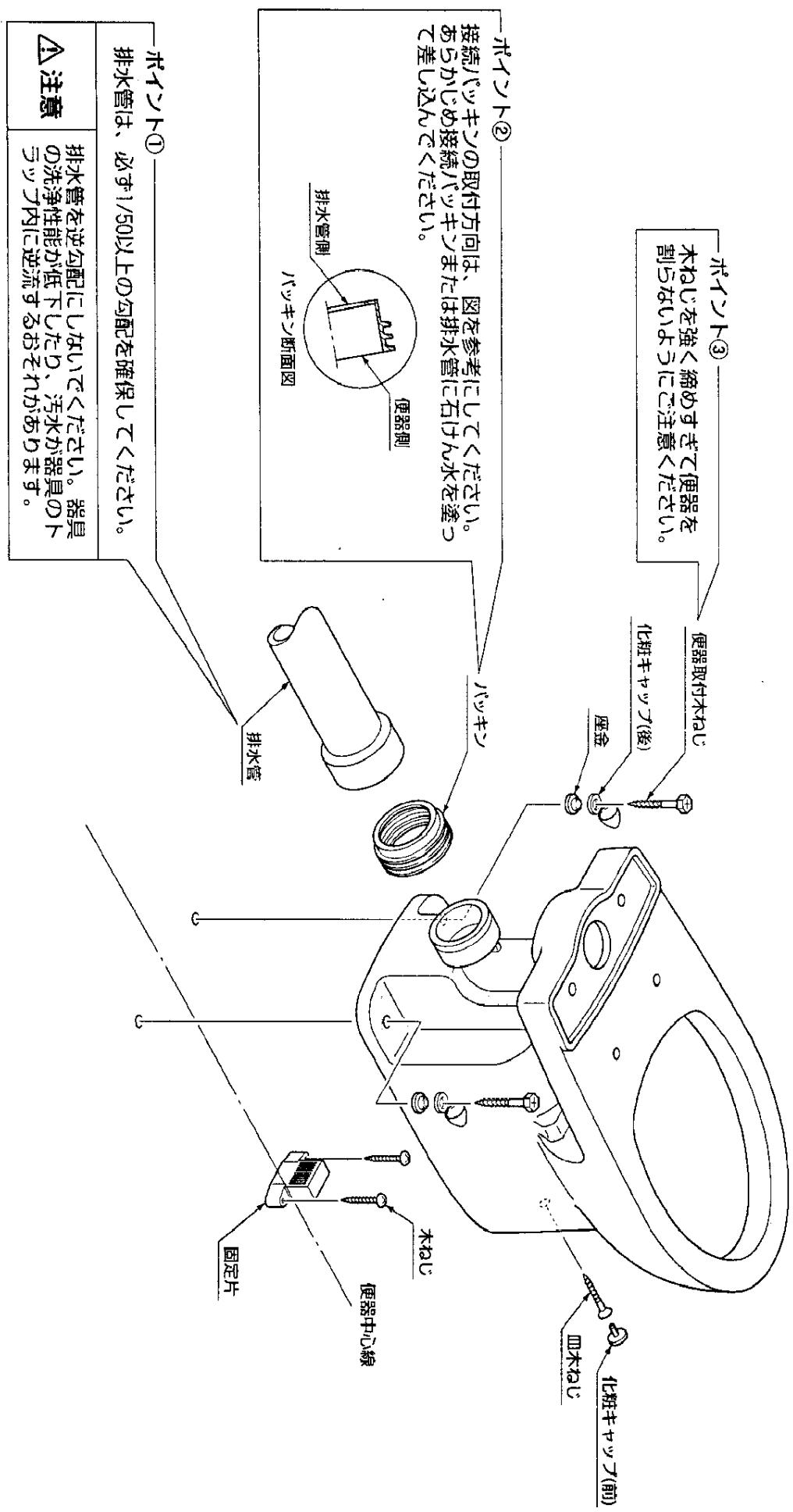
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

一般的な指示	一般的な禁止
--------	--------

設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。	注意
陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため、家財を汚す原因になることがあります。	

名 称	個 数	略 図	備 考
便 器	1個		
パッキン	1個		
固定片	1個		補修品番 HH05003 (一式)
ねじ	1個		YTR75 (パッキンのみ)
木ねじ(固定片用)	2個		
施工説明書	1個	本 紙	
化粧キャップ(前)	1個		補修品番 H260
化粧キャップ(後)	2個		
便器取付木ねじ	2個		補修品番 T53DN
座金	2個		

## 各部の名称と施工のポイント

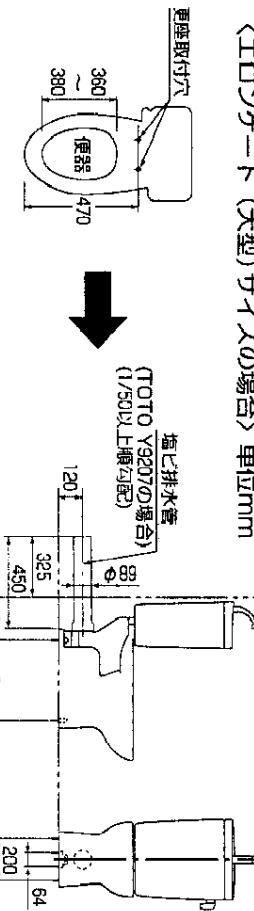


# 施工要領

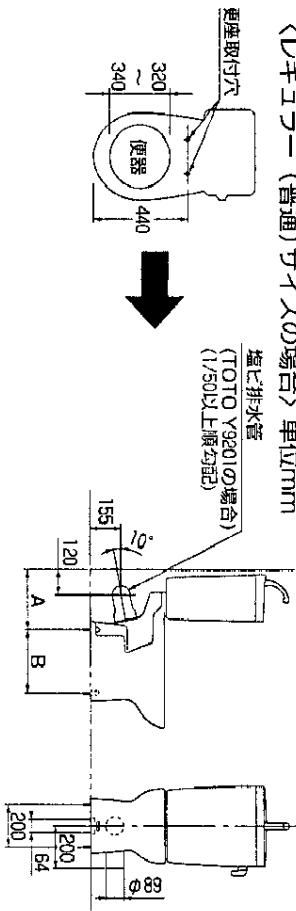
## ① 固定片の位置決めと取付け

■下図を参照して、排水の接続が所定の位置になるように便器を仮置きし、便器取付木ねじの位置をけがいてください。  
※このとき、便器中心線と便器の中心がほぼ一致するように注意してください。

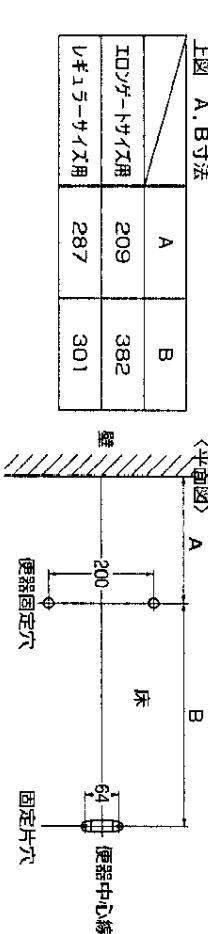
〈エロンゲート（大型）サイズの場合〉 単位:mm



〈レギュラー（普通）サイズの場合〉 単位:mm



■便器をはずし、便器取付木ねじの位置を基準に便器中心線上に、固定片の位置をけがいてください。（下図を参照ください）  
床面がタイル・コンクリートの場合、固定穴4カ所に下穴を開けるなどの前処理をしてください。  
固定片を木ねじで床に固定してください。

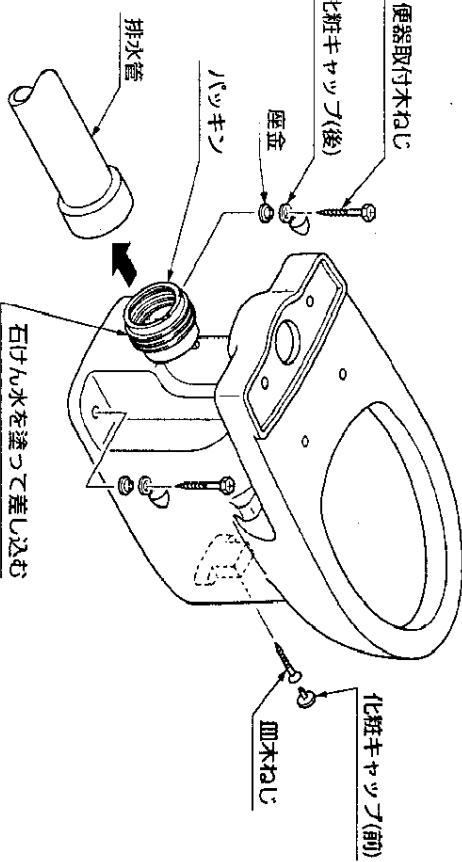


## ② 便器の取付け

■便器排水口に接続パッキンを取り付けてください。

※接続パッキンの取付方向は、図を参考にしてください。  
あらかじめ接続パッキンまたは排水管に石鹼水を塗って差し込んでください。

■便器を排水管に差し込み、木ねじで床に本固定してください。



※排水管は、必ず1/50以上の勾配を確保してください。  
※木ねじを強く締めすぎて便器を割らないようにご注意ください。



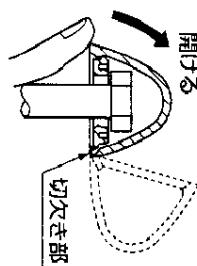
### 注意

排水管を逆勾配にしないでください。器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

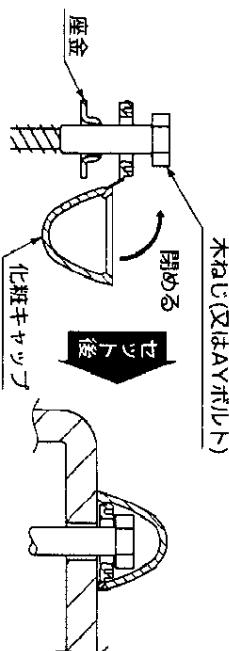
### ③ 化粧キャップ付ねじの固定

#### ③-1 取付け

最初に化粧キャップを開けてください。  
開け方は、ねじを手で持ち切れき部を  
よけて化粧キャップの下部を矢印の方  
に向いて押し上げてください。

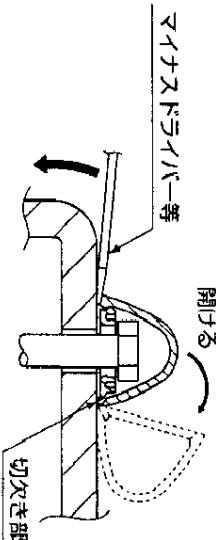


ねじを取り付ける前に、化粧キャップと座金の順番、向きを確認し、間違えないよう取付けてください。



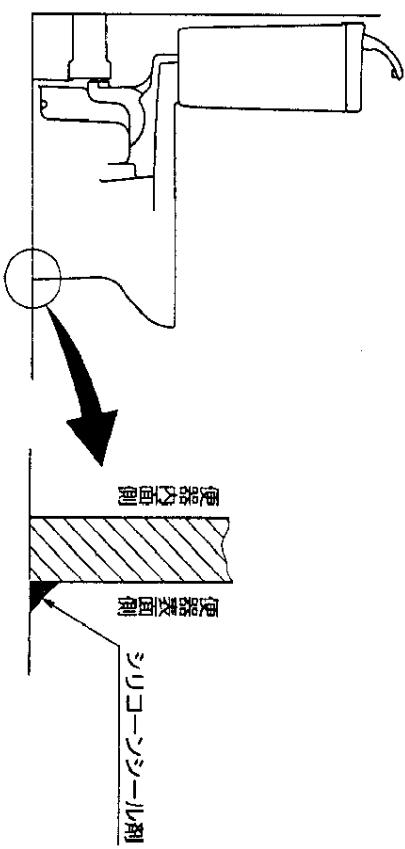
ねじを取り付けた後は、化粧キャップを矢印の方向に曲げて、「パチッ」と音がするまで押し込んでください。

③-2 取外し  
施工後にねじを外すときは、マイナスドライバー等を使用し、化粧キャップの切  
欠き部をよけて下部に差し込み、矢印の方向に押さえて開けてください。



## お客様に快適に使つていただきためのポイント

■結露水や小水が便器と床の隙間に浸入すると、床を腐らせる原因となりますので  
便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシール剤を塗布することをおすすめいたします。



#### 防振シート HR800 (オプション品)

集合住宅 (RC構造) では、トイレの小用時の音が階下へひびくことがあります。TOTOの防振シートは、床上排水タイプの壁掛便器と床の間に取付けることで、床を通じて階下へ伝わる小便行為音 (伝搬音) を効果的に低減しますのでご利用されることをおすすめいたします。

防振シートの厚み分 (5mm) 排水・壁給水接続位置が上がりりますのでご注意ください。

### ④ タンクの取付け

■タンクの取付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書にしたがってください。